



## 紹介のポイント

# SPECviewperf® 12

AMDの優れたパフォーマンスを実証



## 対象ユーザー

本資料は、ITプロフェッショナル、エンジニアリング・プロフェッショナルおよびクリエイティブデザイン・プロフェッショナルで、CAD/CAE、CAM、メディア&エンターテインメント、医療、エネルギー業界向けのアプリケーションをお使いになり、現在SPECviewperf® 11でワークステーションのグラフィックス・ハードウェアおよびアプリケーションのパフォーマンスを評価している方々を対象としています。



## 5秒で紹介

SPECviewperf® 12は業界標準のベンチマークの最新バージョンであり、ワークステーショングラフィックス・カードに対してストレステストを実行して、最新のアニメーション、設計、3Dモデリング、エンジニアリング・アプリケーションのパフォーマンスを評価することを目的として設計されています。この評価において、AMD FireProはあらゆる製品レンジでトップレベルのパフォーマンスを実現しています。



## 60秒で紹介

- SPECviewperf® 12はStandard Performance Evaluation Corporation (SPEC) および複数のSPECgpc委員会のメンバー (AMD、Dell、富士通、HP、Intel、Lenovo、NECおよびNvidiaなど) によって開発されました。
- SPECviewperf® 12はSPECviewperf® 11ベンチマーク (2010年6月に導入され、SPECgpc委員会の1メンバーによって作成されたもの) を置き換えるものです。
- AMDはSPECviewperf 12開発の主要メンバーであり、ベンチマーク全体の開発やテストに加えて、複数のテストに関してモデルやグラフィックスのトレースを行いました。

- Autodesk® Maya®やShowcase®, Dassault SystèmesのCATIA、SolidWorks、PTC® Creo®, Siemens NXなどの、プロフェッショナルグラフィックス・アプリケーションの最新バージョンに基づいています。
- ワークステーショングラフィックス・カードにストレスを与え、実際のアプリケーションに一番近い形でシミュレーションをするために開発されたものです。
- エネルギーおよび医療分野におけるポリウム・レンダリングの際にワークロードをエミュレートするために設計された新たなテストに加えて、Autodesk® Showcase®から取り出された各種のトレースの利用による初のDirectX®のテストが含まれます。
- アプリケーション・ライセンスは不要で、誰でもこのベンチマークをダウンロードしてテストを行うことができます (ただし、テスト・システムがベンチマークの要件に合致している必要があります)。
- SPECviewperf 12は現在、予測されるアプリケーションのパフォーマンスに関する信頼性の高い指標として使用可能です。特に、アプリケーションベースのベンチマーク (SPECcap®など) やエンドユーザーの追加テストと併せて使用すると、ユーザーは、アプリケーションの性能レベルを現実的に理解でき、十分の合意の上でハードウェアの購入を決定できます。



## なぜ優れているのか

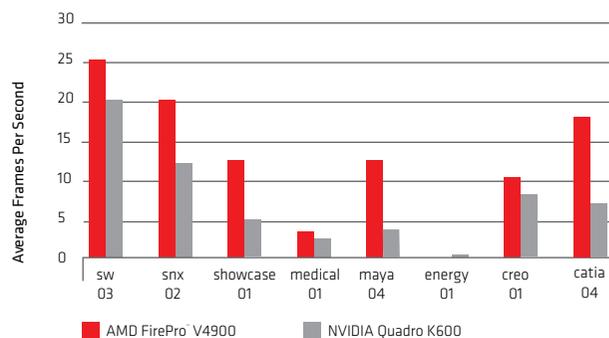
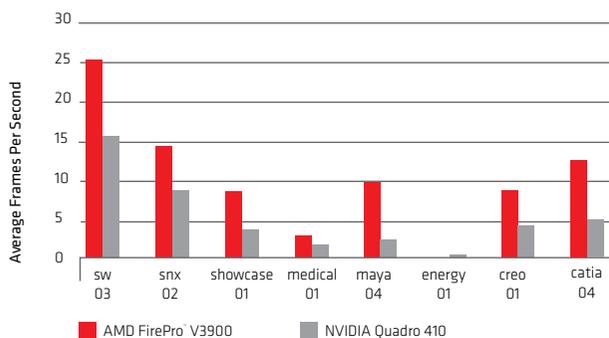
SPECviewperf 11のリリース後、ベンチマークは、実際のテストとデータをテストフレームワークから分離するように再設計されました。SPECviewperf 12に含まれている新しいビューセット (個別のテスト) は、プロフェッショナルグラフィックス・カードで動作するアプリケーションの実体験をレプリケートするという高度なミッションを実行するために設計されています。また、OpenGL 4.0やDirectX® 11といった最新のGPU APIの利点を活用しています。

この新設計による主な3つのメリットは、次のとおりです。

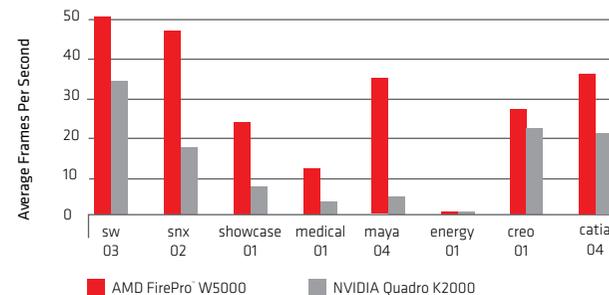
1. ビューセットをそれぞれ別々に登録できます。これに対して、SPECviewperf 11はSPEC委員会の1メンバーによって作成されたため、他の委員会メンバーによるベンチマークのデータセット・ソースやトレースに関する生データを提供したり、確認したりすることはほぼできませんでした。SPECviewperf 12は、複数の委員会メンバーから提供されたビューセットから構成されています。各メンバーがテスト用に完全なソース・コードを提供し、これらを委員会の全メンバーが確認することができます。
2. SPECviewperf 12のトレースは、アプリケーションの最新バージョンから取得されています。一方SPECviewperf 11は2010年にリリースされましたが、ソフトウェア・ベンダーは毎年のように更新版をリリースするのが一般的です。したがってSPECviewperf 11のトレースは、このようなアプリケーションの最新バージョンよりも3世代以上前のバージョンとなっています。
3. AMD FireProグラフィックスが最新のアプリケーションで高いパフォーマンスを発揮することを公正かつ正確に示しています。SPECviewperf 11で、Nvidiaのハードウェアのパフォーマンスが高いという、公正を欠いた結果が出ています。これに対してこの最新のベンチマークでは、AMDのハードウェアは多くのテストにおいてNvidiaよりも大幅に優れたパフォーマンスを発揮しています。

# ✓ ベンチマーク結果

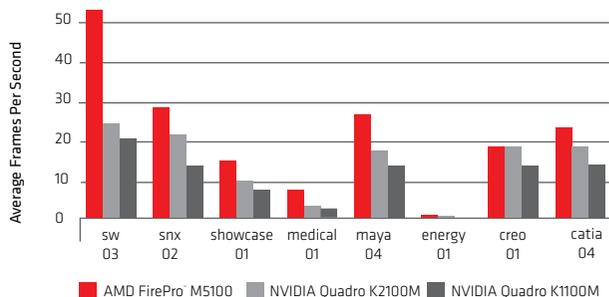
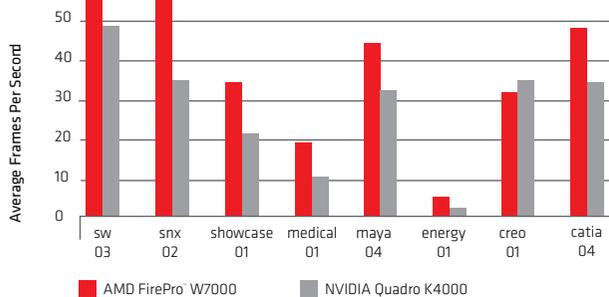
## エントリーレベル AMD FirePro™ 最大3.6倍高速!



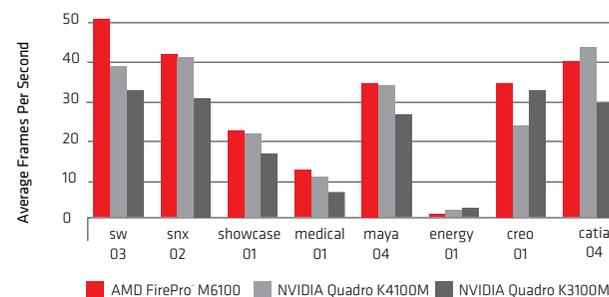
## ミッドレンジ AMD FirePro™ 最大2.3倍高速!



## ハイエンド AMD FirePro™ W7000 最大1.7倍高速!



## モバイル・ワークステーション AMD FirePro™ 最大2倍高速!



実際にAMD製品は、エントリーレベルからモバイル、ミッドレンジ、ハイエンドに至るまでのすべてのレベルにおいて、Nvidia製品に対して優れたパフォーマンスを示しています。パフォーマンスの比較で特に注目すべき点は、次のとおりです。

- AMD FirePro™ V3900: maya-04でQ410よりも3.6倍高速
- AMD FirePro™ V4900: catia-04でK600よりも127%高速
- AMD FirePro™ M5100: sw-03でK1100Mよりも101%高速
- AMD FirePro™ M6100: showcase-01でK3100Mよりも64%高速
- AMD FirePro™ W5000: snx-02でK2000よりも129%高速
- AMD FirePro™ W7000: energy-01でK2000よりも4.1倍高速
- AMD FirePro™ W8000: medical-01でK5000よりも38%高速



For more information, visit [jp.amdfireprohub.com](http://jp.amdfireprohub.com)